

～飛耳長目～

鋭い観察力や情報収集能力、
あるいは
それをもたらす書物の意。

澤崎 豊は
考える

ひ じ ちょう もく
飛 耳 長 目

発行：自民党新令和会 沢崎ゆたか事務所 魚津市北鬼江320 ☎0765-22-4060 ✉sawasaki@peace.ocn.ne.jp

**MAKE
TOYAMA
STYLE**

BEYOND CORONA, WITH US



**ゆたか
進む!**

令和2年度(令和3年)2月定例会 予算特別委員会にて

暦が過ぎるのは、早いもので4月卯月となり令和3年の新年度を迎えました。新型コロナウイルス感染症を乗り越え、傷んだ経済の回復そして社会生活の修復を目指し精励努力することを議員として改めて覚悟を新たに致します。

議会は2月定例会が2月26日より始まり、3月24日をもって終了致しました。昨年11月に就任された新田八朗知事が初めて予算編成した議会であり、知事選で公約としていた八つの政策と八十八の事業を具現化した、**一般会計予算6335億円**を超える大型予算でありました。

議論は、新型コロナウイルス対策や今冬の大雪対策や特に副知事二人体制ふくめ県庁組織の見直しや今後の県の成長戦略などについて活発にされました。

私は、写真のとおり3月12日(金)の予算特別委員会で5項目15問の質問を致しました。昨年11月議会より自民党新令和会の一員として活動しており、今後とも禪締直して頑張りますので皆さんからのご意見、情報をお待ちしております。

澤崎 豊

富山県議会は「開かれた議会」の一環としてインターネット議会中継がなされています。ただ今、2月定例会の様子が視聴できます。是非、富山県議会ホームページにお立ち寄りください。

[富山県議会 議会中継](#)

[検索](#)

令和2年度2月議会 予算特別委員会での新田知事とのやりとり

Q1 知事の政策面におけるサポートを強化するため、補佐役として特別秘書の設置を検討してはどうか。
(澤崎)

Answer (新田知事)

他県の状況等についてもよく調査し、本県における導入可能性について検討してみたいと考えている。



Q2 県政運営にあたってこれまでのキャリアで培った民間での経営感覚やリスクマネジメント等をどのように活かしてきたのか。ご苦労もあわせてお聞かせください。

Answer

住民目線、スピード感、現場主義を大切にし、これまで県政運営を進めてきた。

私の考えを理解しようと努力し、県民目線で仕事を進めている職員に感謝したい。

Q3 企業版ふるさと納税(人材派遣型)を活用し、専門的知識やノウハウを有する人材を民間企業から受け入れてはどうか。

Answer

企業版ふるさと納税を活用した民間人材の派遣について、全国の先進的な事例や民間企業側のニーズの把握に努めたい。

Q4 本県への観光誘客につなげるため、「とやまのさかな水族館」を建設することとし、調査検討を進めてはどうか。

Answer

水族館については、県内唯一の市立魚津水族館があり、県としては他の施設や事業との連携を図るなどの支援をしてまいりたい。



11月議会でも新田知事に同様の質問

Q5 県有の水族館として観光拠点として、日本海・日本海学の調査研究拠点として建て替えも含め、更なる機能強化を検討すべきと考えますが新田知事の所見を伺います。

Answer

まずは魚津市において検討いただければと考えている。

今後とも、魚津市のご意見・ご要望なども伺いながら連携協力を進めてまいりたい。



令和2年度2月議会 予算特別委員会での部局長とのやりとり



石黒厚生部長



柿沢総合政策局長



杉本県警本部長



布野商工労働部長



蔵堀政策監

主な質問

- 時短要請における飲食店への協力金について(答弁:厚生部長)
- コロナ禍における生活困窮者対策等について(答弁:厚生部長)
- 企業版ふるさと納税について(答弁:総合政策局長)
- 高齢者による自動車運転事故防止について(答弁:県警本部長)
- 事業者へのリバイバル補助金・制度融資について(答弁:商工部長)
- 県立高校と私立高校の違いの認識について(答弁:政策監)
- 県立高校と私立高校の公私間比率について(答弁:教育長)
- 漁業経営体への支援について(答弁:農林水産部長)



伍嶋教育長



堀口農林水産部長

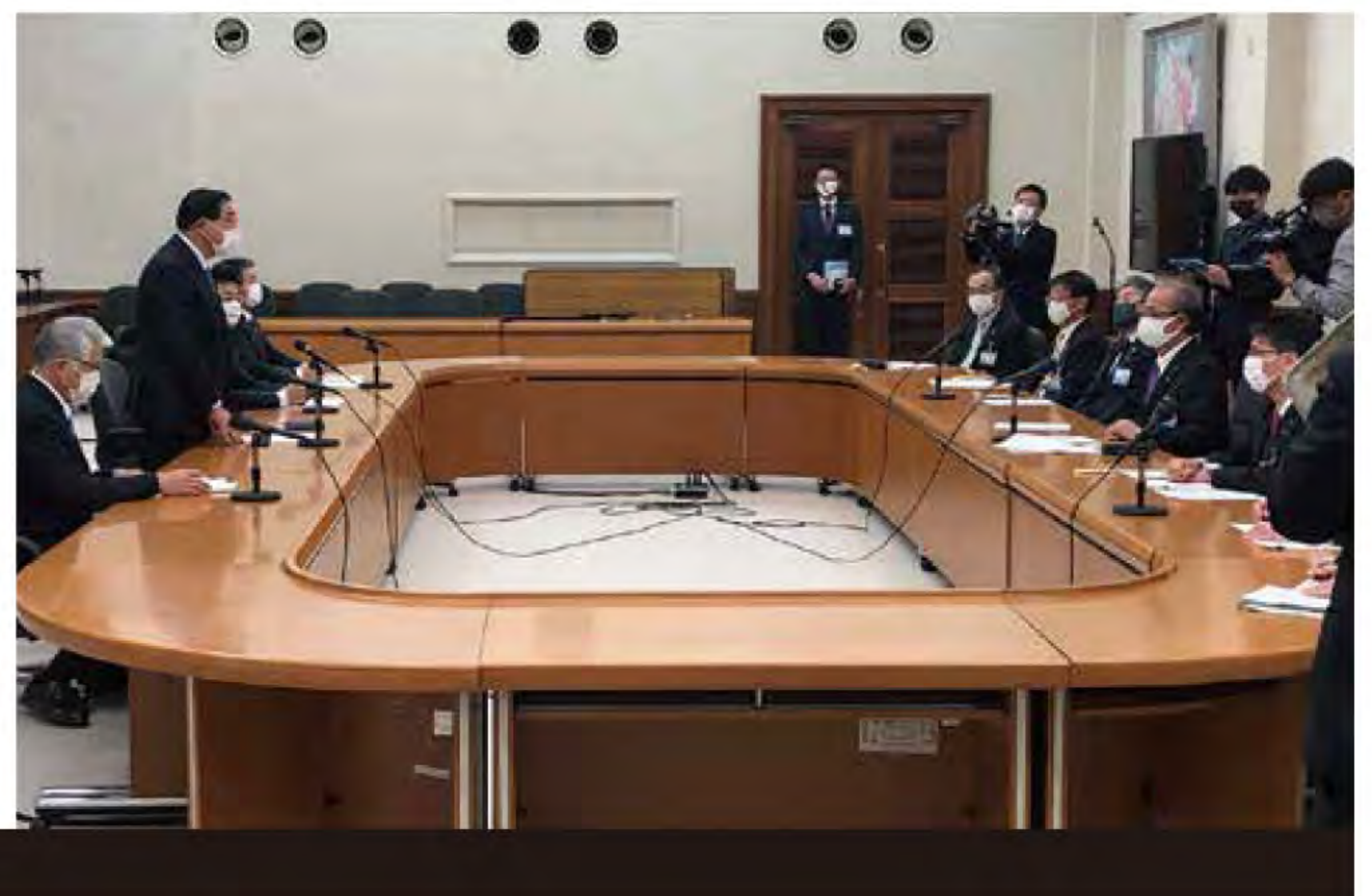
新会派結成! 「自民党新令和会」 知事への要望活動

◎会長／中川忠昭(富山市)

◎幹事長／亀山 彰(立山町)

◎政調会長／庄司昌弘(富山市)

◎総務会長／澤崎 豊(魚津市)



教育警務委員会の副委員長に就くことになりました!

この度、富山県の未来人材を育成する教育行政、県民の安心安全を担う警察行政を所管する教育警務委員会の副委員長となりました。酒井立志(高岡市)委員長のもと活発で円滑な委員会運営に尽力したいと思っております。皆様のご指導を宜しく申し上げます。

※教育警務委員会のほか議会運営委員会にも所属
特別委員会は感染症等対策特別委員会に所属



政策提言発表会

東京大学体験活動プログラム

お題「財政難の地方都市で地元高校生と地方創生を考える」

3月20日(土)、魚津市の片貝コミュニティセンターで現役東大生6名と魚津高校生4名によるズームを使ったリモートによる政策提言発表会が行われました。この日までにリモートにより東大生と魚高生はお題についてミーティングを重ねていました。「レジデンシャル カレッジ」などの興味深い発想もあり、今後の展開が期待されます。



参加者	富山県議会議員	稗苗清吉氏
	魚津市議会議長	石倉 彰氏
	魚津市長	村椿 晃氏
	富山県総合政策局長	柿沢昌弘氏
	富山県議会議員	澤崎 豊

富山県庁 探訪



県庁、正面右手を見るとこの「ひとづくり記念碑」があります。碑文の「百年の計は人をうるに如くはなし」は中国・齊の宰相、管中の「一年の計画は穀物を植える、十年の計画は木を植える、一生の計画は人材を育てるのが最も良い」という言葉に由来し、人づくりの大切さを表現したものです。一度ご覧ください。



澤崎

yonene(ヨネクラユカ作)